

地球にやさしい“ふくしま”宣言

地球温暖化及びそれに伴う気候変動は、人類の生存基盤にも関わる深刻な環境問題の一つであり、その対策は喫緊の課題となっています。

この温暖化等をもたらす危機を回避するためには、二酸化炭素を始めとする温室効果ガスを大幅に削減するとともに、気候変動に適応するための取組を進めることが必要であり、私たち一人一人がこの問題を自らのこととして捉え、家庭や職場、地域において、私たちができる取組を行うことが、今まさに求められています。

私たち、地球にやさしい“ふくしま”県民会議は、福島の恵み豊かな環境を保全し、環境への負荷の少ない持続可能な社会を目指して、以下の活動に取り組むことを宣言します。

- 1 私たちは、地球温暖化及びそれに伴う気候変動を自らの問題として真剣に考え、あらゆる場面において、率先して行動をおこします。
- 2 私たちは、省エネルギー・低炭素型の製品やサービスの活用、クールビズを取り入れたライフスタイルなど、温暖化対策に資するあらゆる「賢い選択」を促す取組である「COOL CHOICE」(クールチョイス)を実践します。
- 3 私たちは、事業活動により生じる温室効果ガス排出量の削減を目指す取組である「福島議定書」事業などを通じて、環境に配慮したビジネススタイルを実践します。
- 4 私たちは、再生可能エネルギー先駆けの地を目指す福島県民として、環境に優しい安全で持続可能な再生可能エネルギーの飛躍的な推進に貢献し、温室効果ガス排出量の削減に取り組めます。
- 5 私たちは、自動車の使用に当たり、燃費性能の優れた自動車を利用し、エコドライブを実施するとともに、物流の効率化、公共交通機関の利用に努めます。
- 6 私たちは、県民の健康、農林水産業などの分野において、すでに起きていたり、今後起こることが予想される気候変動がもたらす影響に適応するための対策に取り組めます。
- 7 私たちは、地球温暖化対策に関する情報を積極的に発信・共有し、環境への理解を深め、相互に連携しながら県民総参加型の運動として環境を守る活動に取り組めます。

平成29年5月19日

地球にやさしい“ふくしま”県民会議